

〒893-0006 <身体障がいの相談>・・・0994-35-4801
 鹿屋市向江町29-2 <知的障がい・児童の相談>・0994-35-4802
 鹿屋市社会福祉会館内 <精神保健福祉の相談>・・・0994-35-4803 <共通FAX> 0994-43-2050

センター長挨拶

4月1日に新元号が「令和（れいわ）」に決まりました。新元号には「日本の国柄をしっかりとした時代へと引き継ぎ、日本人がそれぞれの花を大きく咲かせることができる日本でありたい」との願いがこめられているそうです。

肝属地区障がい者基幹相談支援センターも4月から新たな形でスタートします。鹿屋市職員1名が加わり、5名の相談員と共に新たな気持ちでセンター運営に取り組んでいきます。

「身体・知的/児童・精神」の枠組みを取り払い、5名のスタッフ全員で各種相談をお受けし、2市4町の巡回相談も年間を通して実施します。皆様が安心して相談できる環境づくりに誠心誠意尽力してまいります。

また、新たな取組みとして地域の指定特定相談支援事業者への指導・助言等を行います。サービス等利用計画書の作成等について、問題解決のために一緒に考えていきますのでお気軽にご相談ください。

センターは、『障がい者虐待防止センター』と『障害者差別解消支援協議会』も兼ねています。虐待・差別を受けた方やそれを見かけたり聞いたりした方も知らせる義務があります。虐待・差別ではないかと思われる場合はすぐにご連絡ください。連絡いただいた方の個人情報については守秘義務がありますのでご安心ください。

センター長 小野

平成30年度実績報告

「肝属地区障がい者基幹相談支援センター」は、肝属地区2市4町に居住される、在宅障がい児・者の皆様及びご家族の方々の生活上の悩みごとなどを一緒に考えるセンターです。平成30年度(平成30年4月～平成31年3月)のセンターにおける相談延人数をご報告いたします。

相談方法	件数	相談内容	延人数
訪問	692	福祉サービス	1,410
来所	204	症状理解	32
同行	73	健康医療	805
電話	1,723	不安解消情緒	944
Eメール	167	保育教育	486
支援会議	92	家族人間	143
関係機関	1,898	家計経済	330
その他	68	生活技術	1,017
合計	4,917	就労	59
		社会参加	307
		権利擁護	90
		その他	731
		合計	6,354

【巡回相談年間集計】
 平成30年4月～31年3月分

	身体	知的	精神	発達	高齢	計
輝北	0	0	0	0	0	0
垂水	0	0	0	0	0	0
東串良	0	0	0	0	0	0
錦江	0	0	0	0	0	0
南大隅	0	2	1	0	0	3
肝付	5 (4)	2	1	0	1 (4)	9 (8)
計	5 (4)	4	2	0	1 (4)	12 (4)

※ 鹿屋市においては、輝北地区のみ実施しております。
 ※ () 内の数字は重複した障がいのある方の相談です。



○相談支援部会

平成30年度の相談支援部会は、部長「錦江町」副部長「コパン城山」で、偶数月に開催いたしました。障害福祉サービス利用者の方々の希望にそったサービス等利用計画を作るためにはどうしたらいいのかなどの検討など行っております。また、医療的ケアの必要なこどもの支援や、学校を卒業する方々の就労支援事業所の利用の課題などについても話し合っております。今後も相談支援専門員一同が連携しながら、誰もがこの肝属地区で安心して暮らしていける地域づくりを目指してまいります。

○こども部会

こども部会は毎回多数の方に参加頂き、平成30年度は3回実施することができました。第1回目はサポートブックについてグループワークを実施、第2回目は事例検討のグループワークと事前に出された課題等について質疑応答を実施。第3回目は暫定的に作成したサポートブックについて再度皆で検討し、その後31年度のこども部会で実施したいことを皆で話し合いました。新年度も、肝属地区のこども達のために協議を重ねていけるよう活動してまいります。これからもどうぞ宜しくお願い致します。

○精神保健福祉部会

平成30年度の精神保健福祉部会の報告を致します。1年間を通して、「地域移行・地域定着の推進」をテーマに活動してまいりました。内容としましては、地域振興局保健師や精神保健福祉士協会の方に地域移行・定着推進事業についてのチェックリストの活用やグループワーク等の研修を実施、さらには鹿児島市で活発に活動されている方の講義やグループワークを通して研修を開催し、行政・相談支援事業所、精神科病院、各サービス事業所等に参加いただき、より良い意識付けの場となったのではないかと思います。今後も地域での生活がより良いものとなるよう、活動してまいります。よろしく願いいたします。

○はたらく部会

はたらく部会は、障がいのある方の「はたらく」を研修やグループワーク、情報交換を通して深めていきます。就労支援事業所を中心に、ハローワーク、特別支援学校、行政など約40名が参加します。平成30年度は、第1回目に「はたらく部会で取り組んでいきたいこと」というテーマで意見を出し合い、第2回目は、第1回で決めた4グループ(①地域啓発 ②工賃向上 ③事例検討 ④研修・視察)に分かれての話し合い・企画等を行いました。地域の支援力向上に向けて、31年度以降に繋げていきたいと思っております。よろしく願い致します。

○地域支援部会

平成30年度の地域支援部会はちょっとだけ趣向に変化を持たせてみました！より多くの地域の方々へ啓発したいという想いを届けるため、第12回ハートフルウィークは「プラッセだいわ」で開催。一般の方々にも障がいの作品展示や絵画展に、理解と関心を促しました。映画は難病の子どもの3家庭のドキュメント「ギボン」を社会福祉会館で上映。「しあわせとは何か？」鑑賞者の心に問いかけるものでした。また、各市町のイベントに合わせて障がい者展示ブースを設置。広く一般住民に向けて啓発活動を行いました。

新事業所 紹介コーナー

放課後等デイサービス
メイプル

表現 絵画・工作・音楽などの表現活動を通して子どもたちの心の中にある芸術性を引き出し、形にするお手伝いをさせていただきます。

体験 様々なスポーツやダンスなどのスポーツを通して、仲間との協調性や、信頼性を学び、同時に体力の向上を目指します。

交流 学習場所の児童や地域の方々の日々の交流、行事に参加することにより世代を超えた交流を行い、社会性を身に付けるお手伝いをさせていただきます。

学習 心軽やかな学習を目指して、日々のお勉強のサポートをさせていただきます。

◆学習日
月曜日～土曜日
(日祝：休み)

◆サービス提供時間
(平日) 14:00～18:00
(土曜・長期休) 9:30～17:00

◆営業時間(平日) 10:00～19:00
(土曜・長期休) 9:00～18:00

メイプル学園
鹿屋市西六手町11-17
電話 0994-42-2663



とっておきの音楽祭 inかのや 2019

「みんなちがって みんないい」を合言葉に、障がいのある人もない人も共に音楽を楽しみ、心のバリアフリーを目指す「とっておきの音楽祭」リナフェスタと共催で福祉事業所の物販コーナーや作品展示、その他楽しいイベント目白押しです。ゴールデンウィーク中日は鹿屋へ！ご家族もお友達もみんな誘って行って見てね(*^_^*)

1 4月30日(火) P R I V A T E コンサート
① 11時～ ② 14時～
場所(かのや公園)
とっておきの音楽祭

2 5月3日(金)
10時～
場所(リナシティかのや)
とっておきの音楽祭



福祉巡回相談のお知らせ

障がい者福祉に関することなら、どんなことでもかまいません。今年度の4月から6月までの日程をお知らせします。相談会の日程や場所は、変更があることがあります。センターもしくは市役所、町役場へ事前にご確認ください。

月 日	時 間	場 所
4月10日	13:30～15:30	東串良町保健センター
4月24日	10:00～12:00	田代支所
	13:30～15:30	大根占高齢者福祉センター
5月8日	10:00～12:00	根占保健センター
	13:30～15:30	南大隅町役場佐多支所
5月22日	10:00～11:30	鹿屋市輝北総合支所
	13:30～15:30	垂水市役所
6月5日	10:00～12:00	内之浦町総合支所
	13:30～15:30	肝付町コミュニティセンター
6月19日	13:30～15:30	東串良町保健センター

※医師、看護師等の巡回相談はありません

人事異動のお知らせ

センターには開設当初より赴任し、早12年が過ぎました。“地域で笑顔で生活する”あたりまえを支えたい。との思いでやって参りました。とてもやりがいのある仕事に就けたことをうれしく思います。皆さまのおかげです。本当にありがとうございました。今後は、同じフロアに有る『おおすみ障害者就業・生活支援センター』で、仕事をしたい方々の相談業務に就きます。仕事は変わりますが、センターでの経験を活かしつつ、励んでまいりたいと思います。最後になりましたが、センターの発展と皆さまのご健勝をお祈りいたします。【江之口】

センターが開所された平成18年よりセンターの仕事を行って参りました。今思うに、長いようで短い12年間でした。皆さま方にお会いしていろいろなお話を伺い、たくさんの時間を過ごす中で、喜び、悲しみ、そして考え、行動し、私自身少しは成長できたかなと感じております。少しでも皆さま方のお役に立っていればうれしいのですが……。今後はたくさんの教を大切にしながら過ごしてまいりたいと思います。ありがとうございました。【前田】

1年と少しの間、お世話になりました。障がい者の皆様が一番身近な相談員として、いろいろなご相談をお聴きしながら、共に感動し、時に笑い、時に涙しながら、過ごした時間は私自身にとっても貴重な宝物となっています。関わりを持たせていただく間に、皆様の持つ悩みや苦しみ、大きな力となり、前に進む力へと変わっていく姿に驚かされること度々ありました。これからも、皆様の中に備わっている素晴らしい力を信じております。ありがとうございました。【上平】

1年間、大変お世話になりました。あっという間の1年間でした。センターのお仕事は、本当に様々で、自分の勉強の足りなさ反省しています。何か少しでも皆様のお役に立つことができたでしょうか。今後はまた新たな道へと進む予定です。この1年間で皆さまから教えて頂いたことを活かせるよう、日々精進して参りたいと思います。本当にありがとうございました。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。【福里】



センターの仲間たち



鹿屋市役所からの派遣職員として、センター長に就任しました小野です。当センターは、4月から新たな体制で障害者相談支援事業に取り組みまいります。障害者、ご家族、関係事業所の皆様が安心して相談できる環境づくりに努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。【小野】

はじめまして。4月から勤務することになりました「瀧田真裕」です。これまでは高齢者福祉の仕事を行って参っており、今までと全く違う仕事ですので不安もありますが、皆さんとお会いできることを楽しみに頑張っていこうと思います。どうぞよろしくお願いいたします。【瀧田】

4月から、肝属地区障がい者基幹相談支援センターに勤務させていただきます「鍛崎」です。分からないことばかりですが、日々成長できるよう努めていきたいです。皆さんとの出逢いを楽しみに笑顔いっぱい頑張ります。よろしくお祈り致します。【鍛崎】